

性教育講話

9月22日（金）に、第2学年の生徒を対象とした性教育講話を実施しました。いばらき思春期保健協会センターの井川三千子先生と思春期アドバイザーの方々に協力をいただき、人と人がよりよい関係をつくるために必要なモラル、マナーについて考えました。

ロールプレイなどを取り入れながら、望ましい交際関係や責任ある性行動について話をいただき、生徒たちも真剣な様子で講師の先生の言葉を聞いていました。生徒からは、「普段思いやりや優しさが大切だと言われているが、それらが時として支配や依存の原因になると知って驚いた。」「思春期におけるこころと体のバランスについて知り、改めて自分を知ることがどれだけ大切か気付かされた。」という感想が聞かれました。

今回学んだことを生徒一人ひとりがしっかりと頭に入れ、よりよい人間関係を築きながら生活していったほしいと思います。



講師の井川先生によるお話



ロールプレイを通してより現実的に